

犬山市立城東小学校での出前授業（令和7年10月6日）

令和7年10月6日、犬山市立城東小学校にて、水土里ネット愛知用水の職員による出前授業を実施しました。対象は4年生児童80名で、授業は4時限目に行われました。児童たちは積極的に質問に答えるなど、興味を持って参加してくれました。

授業は次の2部構成で行いました。

- ・「愛知用水ができるまで」
紙芝居形式で、愛知用水の誕生までの歴史や背景をわかりやすく紹介しました。
- ・「愛知用水について」
「愛知用水ブック」を活用し、職員の仕事や水の大切さについて説明。児童たちは真剣な表情で話を聞き、学ぶ意欲が感じられました。

授業後に実施したアンケートでは、以下のような感想が寄せられました：

- ・「よくわかった」「水を大切に使おうと思った」「愛知用水の必要性が分かった」などこれらの声から、水の重要性や愛知用水の役割について、児童たちの理解が深まったと思います。

今後もより多くの方々に愛知用水の意義を伝えるため、「21創造運動」を積極的に行っていきます。



愛知用水について

愛知用水の歴史のお話